

総社市

昭和中学校区版

子どもを 交通事故から守る ハンドブック

交通事故（こうつうじこ）に
あわないために気（き）を付（つ）けることを
まとめたよ！



目 次

こうつうじこ 交通事故にあわないために かくにん 確認しよう！ こうつう 交通ルール・・・・・・・・P 2

グリーンベルトについて・・・・・・・・P 8

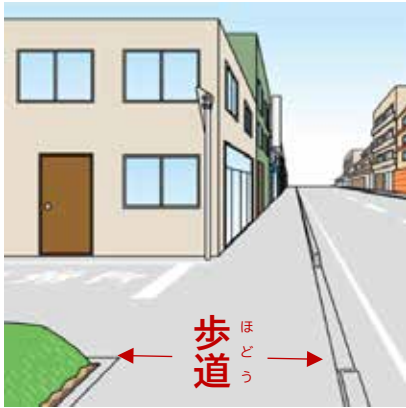
グリーンベルトマップ・・・・・・・・P 10



交通事故にあわないために 確認しよう！ 交通ルール

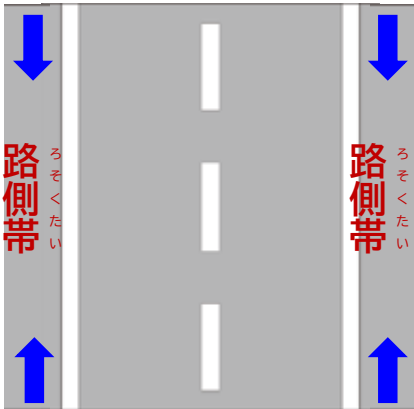
歩行者が歩く場所

○歩道がある道路



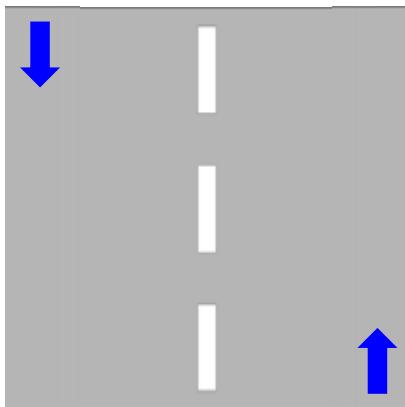
歩道があるときは、歩道を歩きましょう。

○路側帯がある道路



道路のはしに、白い一本線で分けられた「路側帯」があるときは、路側帯の中を歩きましょう。
路側帯が片方にしかないときは、路側帯がある方を歩きましょう。

○路側帯がない道路



歩道も路側帯もない道路は、道路の右はしを歩きましょう。

おうだんほどう かた 横断歩道のわたり方

どうろ おうだん
道路を横断するときは、横断歩道をわたしましょう。

① おうだんほどう てまえ と て くるま うんてんしゅ
横断歩道の手前で止まります。手をあげて車の運転手に、わたる合図
をします。



と
止まる

め て あいす
目と手で合図！

おうだんほどう て
横断歩道では、手をあげたり、
アイコンタクトで、自分がいる
ことや、わたる意思を車の運転
しゅ つた
手に伝えましょう。



② みぎ ひだり うしろ まえ み くるま き たし
右・左・後・前をよく見て、車が来ていないかを確認めます。



みぎ
右

ひだり
左

うしろ
後

まえ
前

こうさてん まえ うし
交差点では、前や後ろ
から曲がってくる車
にも注意しましょう。



そして、くるま と たし
車が止まるのを確かめてからわたります。



わたる

わたっているあいだ みぎ ひだり
よく見てわたしましょう。
じぶん くるま み
自分は車を見えても、うご
いて
くるま うんてんしゅ じぶん み
いる車の運転手は、自分を見て
いるとは限らないと思って注意
しましょう。



信号の意味

信号機のある横断歩道では、信号を守ってわたりましょう。

赤

わたってはいけません。



赤信号で飛び出さないように注意しましょう。



青

わたることが出来ます。



車や自転車が止まったか、曲がってくる車がないか、確かめてからわたりましょう。



青の点滅 (黄)

わたり始めてはいけません。もうすぐ赤になる合図です。次の青まで待ちます。



わたっているときに、信号が青の点滅になったら、あわてず、道路の半分より向こうまで進んでいたら、わたりましょう。道路の半分までいってなかったら、ひきかえしましょう。



歩行者にやさしい運転を

■ ドライバーの皆様へ ■

- 横断歩道は歩行者優先です。横断歩道をわたろうとしている歩行者がいるときは、一時停止して、先に横断させてあげましょう。
- 横断歩道に近づいたら、手前で止まれるように減速しましょう。
- 道路標示や信号機のない横断歩道の存在を知らせる表示「ダイヤモンド」に注意しましょう。



ダイヤモンド



■ 自転車の皆様へ ■

- 道路を横断するとき、横断歩道の横に「自転車横断帯」があるときは、必ずそこをわたらなければなりません。横断歩道しかないときは、自分のほかにわたっている歩行者がいたら、自転車から降りて押しわたらしましょう。
- 「自転車の歩道通行可」の標識がある歩道を通行する場合は、車道寄りを走りましょう。歩行者の通行を妨げそうなときは、一時停止して、歩行者に道をゆずるようにしましょう。



自転車横断帯



「自転車の歩道通行可」標識



し どうろ きけん 知っておこう！ 道路での危険



こうつうじこ なか とく きけん はし くるま
交通事故の中でも特に危険なのは、走っている車とぶつかることです。車の走る速さが速いほど、ぶつかったときの力はおお大きくなります。

くるま はブレーキをかけてもすぐに止まれません。特に、あめ ひ など道路がぬれている日はもっと止まりにくくなります。

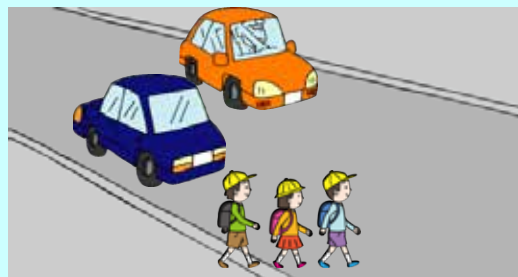
どんなことがあっても、**道路に出る前は必ず止まって、車がきていないか確かめましょう！**

くるま まえ うし 車のすぐ前や後ろをわたらない



とまっている車の後ろから、別の車がきているかもしれません。また、信号待ちや渋滞で停まっている車も、いつ動き出すかわかりません。

くるま とお す 車が通り過ぎててもすぐにわたらない



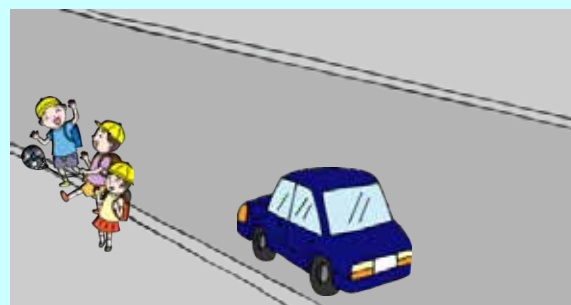
とおす 通り過ぎた車の向こうから、別の車がきているかもしれません。

はし くるま み 走ってくる車が見えたらわたらない



まだ車は遠くにいると思っていても、すぐに近づいてきます。

どうろ あそ 道路でふざけたり遊んだりしない



ふざけていると、近づいてくる車に気が付きません。

そうじゃし ほこうちゅう お こうつうじ こ
【総社市で歩行中に起きた交通事故】



- 信号待ち・渋滞で停まっている車の間を^と通っていて、^{くるま}車とぶつかった
- 庭や駐^{ちゆうしゃじょう}車場から道路へとび出^だして^{くるま}車とぶつかった
- 見通しの悪い^{わる}交差点^{こうさてん}で、自^{じてんしゃ}転車とぶつかった
- 道路に停めてある^{くるま}車をよけたところ、前^{まえ}からきた^{くるま}車とぶつかった など

ゆうぐ どき よる ひるま あぶ
夕暮れ時や夜は昼間より危ない！

どうして危^{あぶ}ないの??

暗^{くら}いと周^{まわ}りが見^みえにくくなるので、^{くるま}車の運^{うんてんしゆ}転手^{ほこうしゃ}が歩^き行者^つに気^{おく}が付^つくのが遅^{おそ}れ、^{はんたん}判断^{おそ}が遅^{おそ}くなること^{ひるま}があり、^{じこ}昼間^{ほこうしゃ}より事^{ほこうしゃ}故^{ほこうしゃ}がお^{ほこうしゃ}き^{ほこうしゃ}やす^{ほこうしゃ}くなり^{ほこうしゃ}ます。^{はんしゃざい}歩^み行者^つは、^{はんしゃざい}反^み射^つ材^つや^{しろ}ラ^{きいろ}イト^{あか}を^{めだ}身^{いろ}に^{ふく}付^きけたり、^{はんしゃざい}白^{しろ}や^{きいろ}黄^{あか}色^{めだ}など^{いろ}明^{ふく}る^きく^き目^き立^きつ^き色^きの^き服^きを^き着^きる^きよう^きに^きして、^{じぶん}自^{しゅうい}分^{しめ}が^{しめ}い^{しめ}る^{しめ}こ^{しめ}と^{しめ}を^{しめ}周^{しめ}圍^{しめ}に^{しめ}示^{しめ}す^{しめ}よう^{しめ}に^{しめ}し^{しめ}ま^{しめ}し^{しめ}よう^{しめ}。

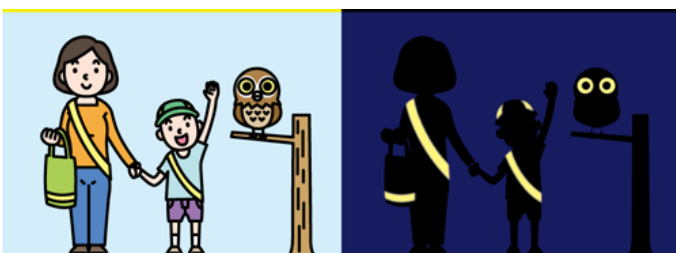
反^{はんしゃざい}射^{はんしゃざい}材^{はんしゃざい}ってなに??

^{くるま}車^{ひかり}など^{はんしゃ}の^{よる}ラ^{あか}イト^{ひか}の^{こうつうあんぜん}光^{こうつうあんぜん}に^{こうつうあんぜん}反^{こうつうあんぜん}射^{こうつうあんぜん}し、^{こうつうあんぜん}夜^{こうつうあんぜん}でも^{こうつうあんぜん}明^{こうつうあんぜん}る^{こうつうあんぜん}く^{こうつうあんぜん}光^{こうつうあんぜん}る^{こうつうあんぜん}交^{こうつうあんぜん}通^{こうつうあんぜん}安^{こうつうあんぜん}全^{こうつうあんぜん}グ^{こうつうあんぜん}ズ^{こうつうあんぜん}です。

反^{はんしゃざい}射^{はんしゃざい}材^{はんしゃざい}用^{はんしゃざい}品^{はんしゃざい}等^{はんしゃざい}を^{はんしゃざい}着^{はんしゃざい}用^{はんしゃざい}した^{はんしゃざい}場^{はんしゃざい}合^{はんしゃざい}

【昼間】

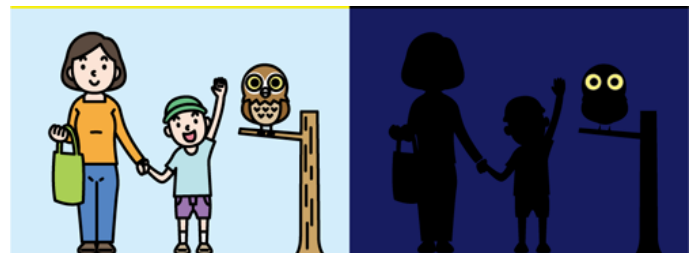
【夜】



反^{はんしゃざい}射^{はんしゃざい}材^{はんしゃざい}用^{はんしゃざい}品^{はんしゃざい}等^{はんしゃざい}を^{はんしゃざい}着^{はんしゃざい}用^{はんしゃざい}しない^{はんしゃざい}場^{はんしゃざい}合^{はんしゃざい}

【昼間】

【夜】



保護者の皆様へ

「危険」と「安全」を具体的に教えましょう

子どもは一つのものに注意が向くと、周りのものが目に入らなくなり、いきなり道路にとび出すことが少なくありません。幼児は一人で道を歩かせないこと、歩くときは保護者と手をつなぎ、保護者が車道側を歩くことを徹底しましょう。

また、子どもは「危ない」や「気を付けて」といった抽象的な表現では、何が危ないのか、何に気を付けたらよいのかが判断できません。自宅周辺や通学路などよく歩く場所をお子さんと歩いて、どんなところが危険なのか理解させ、安全な通行の仕方を具体的に指導しましょう。

安全な行動のお手本になりましょう

危険を理解させ、安全な行動を教えても、保護者自身が危険な行動をしたり、ルールを守っていないければ、子どもへの教育効果は期待できません。保護者自身が日常生活において交通ルールを守り、お子さんに安全な行動の手本を示すことが大切です。



じてんしゃの
自転車に乗るときはヘルメットを
かぶりましょう



通学路の安全確保について（グリーンベルト）

グリーンベルトとは？

グリーンベルトは、^{ほどう せいび}歩道が整備されていない道路の路側帯を
^{みどりいろ ちゃくしょく}緑色に着色して、^{じどうしゃとう つうこうしゃりょう つうがくろ}自動車等の通行車両に通学路であることを
^{しかくてき にんしき}視覚的に認識してもらいます。

また^{つうこうしゃりょう そくど よくせい}通行車両の速度を抑制させるとともに^{つうこうたい めいかく}通行帯を明確にする
ことで、^{ほ こうしゃ せつしょくじ こ ぶせ もくてき}歩行者との接触事故を防ぐことを目的としています。



グリーンベルトの設置について

総社市では通学路の安全対策の一つとして、グリーンベルトの設置に取り組んでいます。

通学路におけるグリーンベルトの設置については、地域の方からの要望により市地域応援課が道路状況や自動車の交通量などを考慮して設置しています。

歩行者の皆様へ

グリーンベルトは歩行者の安全を守るためのものですが、歩行者専用の歩道ではありません。

グリーンベルトが設置されている道路では、歩道と車道が区別されていないので、車に注意してなるべく外側を通行しましょう。

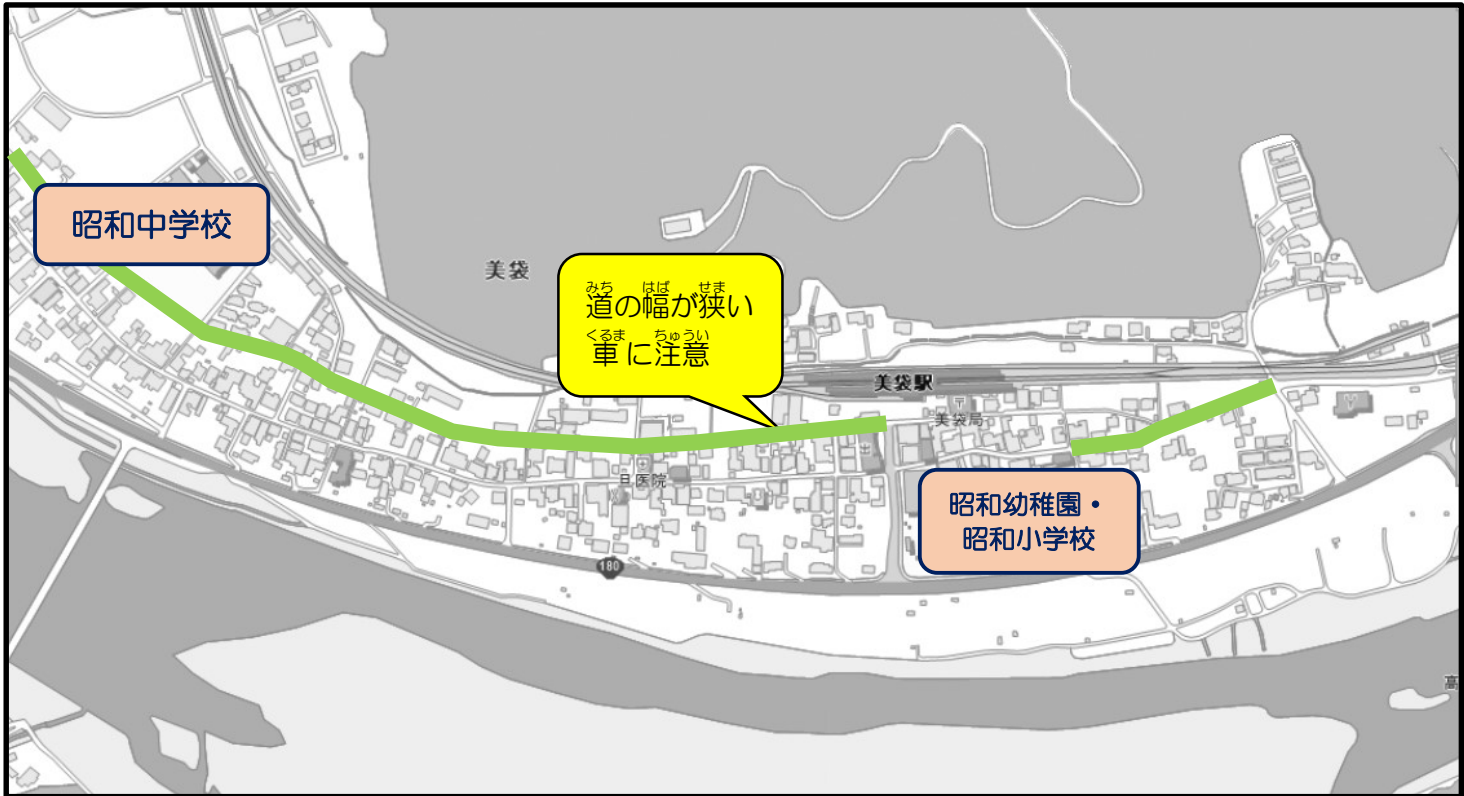


車のドライバーの皆様へ

グリーンベルトが設置されている道路は、主に小・中学校の通学路となっていますので、特にスピードを落とし歩行者に配慮して通行するようお願いいたします。




昭和中学校・昭和小学校・昭和幼稚園付近



【令和5年3月31日現在】

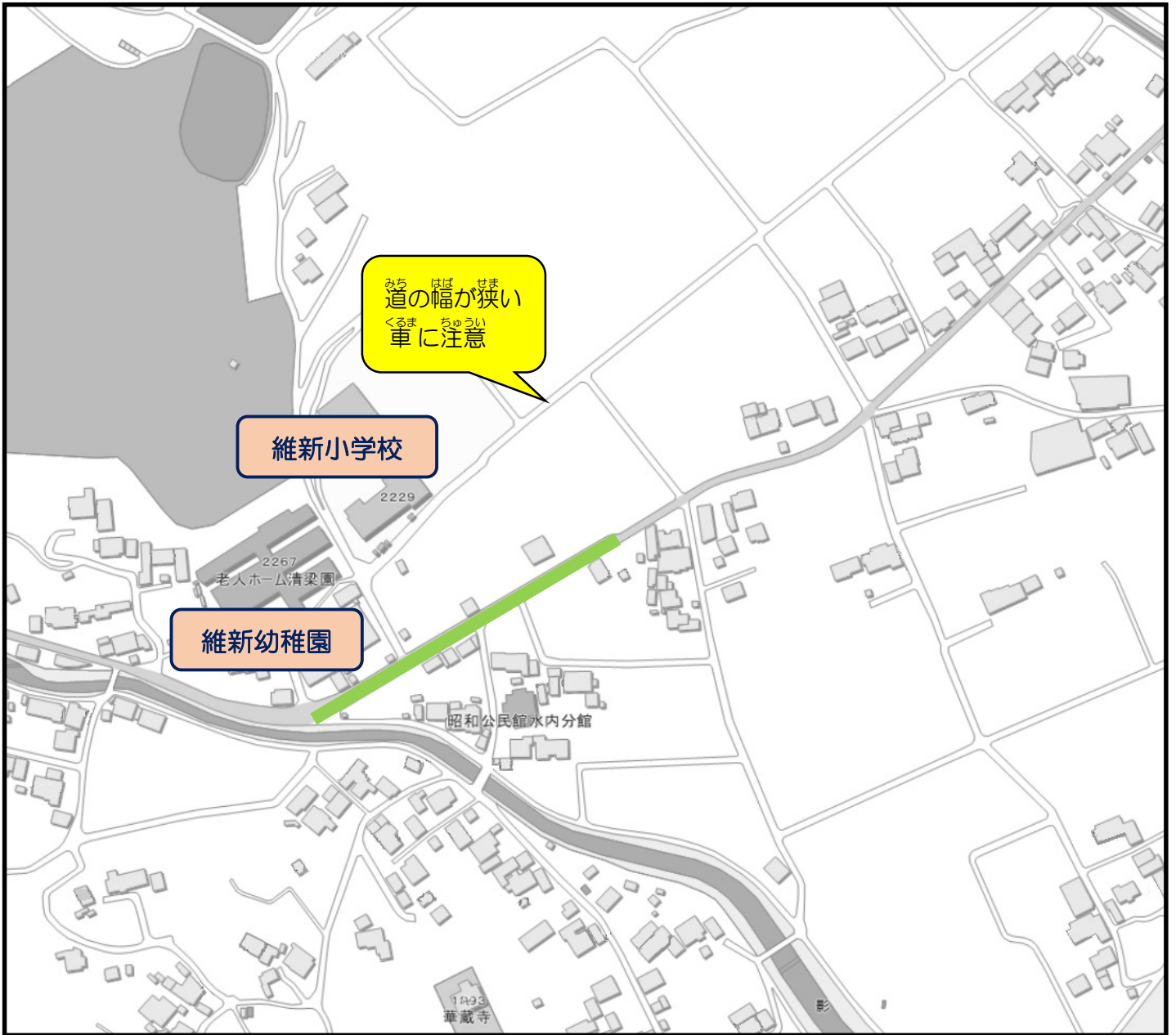
 グリーンベルト

 注意する箇所（主なもの）

※ 今後、安全対策を実施する予定の箇所も含んでいます。


総社市教育委員会教育部教育総務課

維新小学校・維新幼稚園付近



【令和5年3月31日現在】

 グリーンベルト

 注意する箇所（主なもの）

※ 今後、安全対策を実施する予定の箇所も含んでいます。

総社市教育委員会教育部教育総務課

令和4年2月発行（令和5年5月改訂）

総社市市民生活部交通政策課

総社市教育委員会教育部教育総務課

岡山県総社市中央1-1-1

TEL：0866-92-8249（交通政策課）

0866-92-8353（教育総務課）

